

阿武隈川サミット30周年 記念講演会

入場
無料

令和7年

2/8 土

時間

13:00~
(開場12:30)

定員

150名
(先着・事前申込制)

会場

鏡石町健康福祉センター
「ほがらかん」多目的室
(福島県岩瀬郡鏡石町東町286番地)

※会場内には無料駐車場がございます。
※駐車台数に限りがありますので、乗り合わせでのご来場にご協力ください。
※当日は、JRR鏡石駅西口からの無料シャトルバスもご利用いただけます(詳しくは裏面へ)。

第1部《基調講演》

テーマ

水と共に生きるまちづくり

講師

株式会社水辺総研
代表取締役

岩本 唯史 氏

ミズベリングプロジェクトディレクター／水辺荘共同発起人／建築設計事務所RaasDESIGN主宰

建築家。一級建築士。国交省のミズベリングプロジェクトのディレクターを務めるほか、全国の水辺の魅力を創出する

活動を行い、和歌山市、墨田区、鉄道事業者の開発案件の水辺、エリアマネジメント組織などの水辺利活用のコンサルテーションなどを行う。横浜の水辺を使いこなすための会員組織、「水辺荘」の共同設立者。東京建築士会これからの建築士賞受賞(2017)、まちなか広場賞奨励賞(2017)、グッドデザイン賞金賞(ミズベリング、2018)。



第2部《パネルディスカッション》

テーマ

かわまちづくりの事例から、まちの賑わい創造のヒントを学ぶ

コーディネーター

岩本 唯史 氏 (基調講演 講師)

パネリスト

望月 貴文 氏 (国土交通省福島河川国道事務所長)

須釜 泰一 氏 (玉川村長)

櫻井 広行 氏 (株式会社かわまちてらす関上 代表取締役)

第3部《乙な駅たまかわ見学会》※事前申込者限定

【主催】阿武隈川サミット実行委員会(阿武隈川沿川22市町村)

西郷村、白河市、泉崎村、中島村、石川町、玉川村、矢吹町、鏡石町、須賀川市、郡山市、本宮市、大玉村、二本松市、福島市、伊達市、桑折町、国見町、丸森町、角田市、柴田町、岩沼市、亘理町

申込は
チラシ裏面へ

阿武隈川サミット30周年 記念講演会

参加申込について

①申込方法 下記のいずれかの方法でお申し込みください

- 右のQRコードを読み込み、専用ページのフォームから申込
URL <https://logoform.jp/form/PBtX/summit30th>
- 参加申込書に必要事項を記入のうえ、
事務局窓口(福島市役所5階建設部河川課)まで持参



※QRコードは特許デンソーウェブの登録商標です。

②申込締切 令和7年1月20日(月)まで

※締切を過ぎても、空きがある場合は当日も先着順でご参加いただけます。

ただし、第3部《乙な駅たまかわ見学会》の参加者は事前申込者のみとなりますので、
あらかじめご了承ください。

③問い合わせ先 阿武隈川サミット実行委員会事務局 (福島市役所建設部河川課) 電話番号 024-525-3756



阿武隈川サミットHP



参加申込書

WEBフォームでの申込が難しい方は、下記申込書に必要事項をご記入ください。

ご記入いただきました個人情報は、本業務以外の目的に使用することはありません。

申込書を事務局窓口まで持参することが難しい場合は、事務局(024-525-3756)までお電話ください。

申込者 ※複数人申し込まれる場合は、代表者 ※申込内容について事務局よりご連絡する 場合がございますので、電話番号は必ず ご記入ください。	フリガナ	
	お名前	
	住所	〒 ー
	電話番号	
	メールアドレス	
申込者以外の参加者 ※書ききれない場合は、本申込書を コピーのうえ全員分ご記入ください。	お名前	
	お名前	
	お名前	
	お名前	
当日予定している交通手段 ※いずれかに○をつけてください。	() 自家用車 () 徒歩 () バス () 電車 () その他[]	
当日はJR鎭石駅西口からの シャトルバス(無料)を利用しますか? ※いずれかに○をつけてください。	() 利用する ・ () 利用しない ※利用する方は、12時30分までにJR鎭石駅西口へお越しください。	
第3部「乙な駅たまかわ見学会」の 参加を希望しますか? ※いずれかに○をつけてください。	() 希望する ・ () 希望しない	
記念講演会を知ったきっかけ ※いずれかに○をつけてください。	() チラシ () ポスター () HP () SNS () その他[]	